平成30年度 重点目標達成のための行動計画 (アクションプラン)

具体的な達成目標

- ①「学校が楽しい」と思う児童の割合
- ②自分の考えを進んで伝える児童の割合
- ③進んで挨拶をする児童の割合

(達成度 90%)

(達成度 80%)

(達成度 85%)

前年度

行

動

Ι

間

評

価

前年度は、「書く」活動を重視した学習過程の工夫に取り組んだ。その結果、自分の考えを書いたり、分かったことをノートにまとめたりする力が徐々に身に付いてきた。しかし、学級の中で進んで自分の思いや考えを発表できなかったり、伝え合うことができなかったりするという課題が残った。そこで今年度は、前年度に引き続き、集団活動を通してよりよい人間関係を築き、一人一人の自己有用感を高めるとともに、他と積極的にかかわり協働的に学ぶ児童を育てていく。

①③居心地のよい温かい集団づくり

- 一人一役の係活動
- ・楽しい集団遊び
- ・「おはよう」「こんにちは」の元気な挨拶
- ・学級目標を振り返る掲示物の工夫
- ・Q-U 調査による実態調査を踏まえた個別 の支援

②自分の思いや考えを進んで伝える

- ・自分たちの生活を見直すショート会議
- ・朝学習の「お話タイム」の設定
- ・児童会主催の挨拶運動や集会活動
- ・規律ある学習環境づくり
- ・体験活動や学習形態等を工夫した「分かる」「できる」授業づくり





中間評価

- ・ 1学期末に保護者・児童・教職員を対象とした調査を実施し、目標の達成状況を把握する。
- ・ 評価結果 (成果と課題) を保護者や学校評議員に公 表する。
- ・ 行事や定期に行う児童の自己評価等を累積し、全体 及び個々の指導に生かす。



- **}・**学校が楽しい 85%
- ・考えを伝える 80%
- ・進んで挨拶 85%



評価結果を分析し、目標値の変更や、具体的な改善策を検討する。

行 動

П

温かい学級づくり

- ・Q-U調査による分析
- ・学級目標の観点から自分たちの生活を見 直す学級会
- ・係活動や朝の会、帰りの会の見直し
- ・児童の思いや願いを大切にした活動の計 画と実践

進んで考えを伝える

- ・挨拶運動の見直し
- ・考えを引き出す指導方法の見直し
- ・話合いの仕方の見直し
- ・発表しやすい雰囲気づくり

Ţ



- ・児童、保護者、教職員を対象に学校評価に関するアンケートを実施し、目標の達成状況を把握し、前回の調査結果との比較を行い考察する。
- ・達成状況や取組の様子を学校だよりや保健だより、保護者会資料等で公表する。



・年度末評価に基づき、次年度のアクションプランを検討し、知・特・体のバランスの とれた「千鳥っ子」の育成を目指す。

年度末評価

次年度